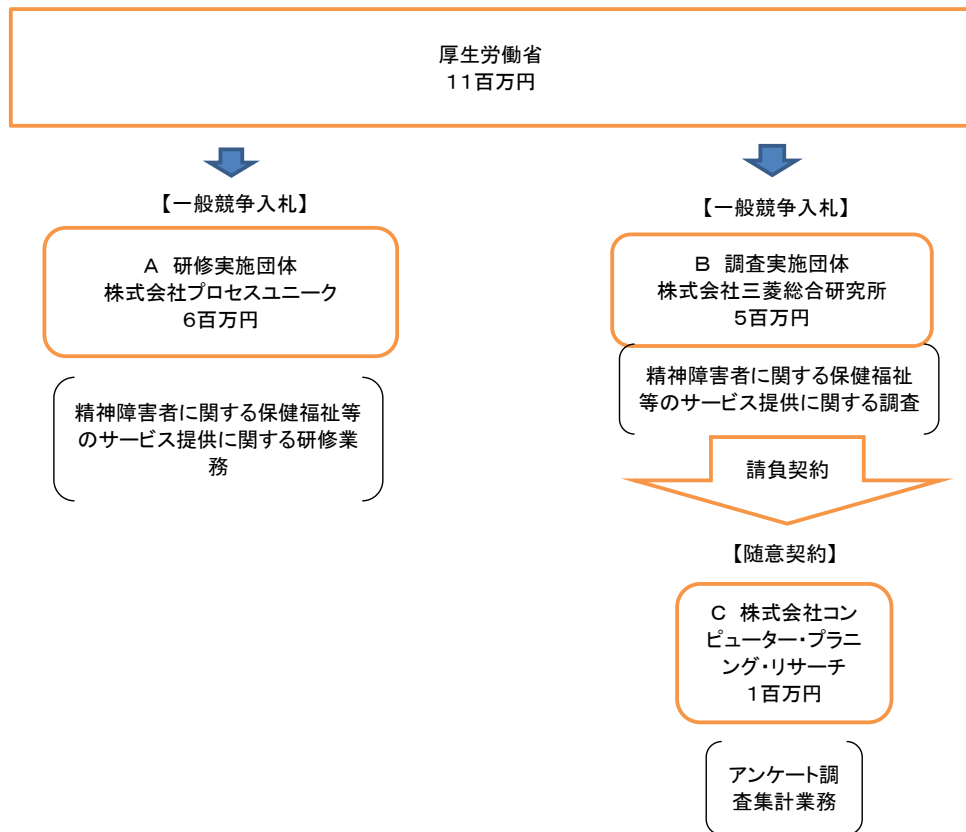


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	精神障害者社会復帰調査研究等事業		担当部局庁	障害保健福祉部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成6年度		担当課室	精神・障害保健課		福田祐典		
会計区分	一般会計		施策名	Ⅶ-1-1. 障害者の地域における生活を支援するため、障害者の生活の場、働く場や地域における支援体制を整備すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	「精神保健医療福祉の改革ビジョン(平成16年9月)」等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	精神障害者に関する保健福祉等のサービス提供について、福祉分野に限らず保健医療分野とも連携した包括的なサービス提供体制の構築に資する調査・研修を実施するとともに、国民全体のうつ病等の精神疾患に関する正しい理解を深めること等により、精神障害者の社会復帰、社会参加の促進を図るもの。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	① 精神障害者に関する保健福祉等のサービス提供について、福祉分野に限らず保健医療分野とも連携した包括的なサービス提供体制の構築に資する調査・研修を実施する。 ② 「精神保健医療福祉の改革ビジョン」、「自殺総合対策大綱」に基づき、インターネットを活用したPR等を行うことにより、精神疾患の正しい理解のための普及・啓発活動を実施する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	58	73	67	65	64	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	58	73	67	65	64	
	執行額	43	58	11				
執行率(%)	74	79	16					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	* 数値については、計測困難。 * 毎年異なる事業を行うので、一定の目標値を置くことは、困難。		成果実績		-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	研修の回数		活動実績 (当初見込み)		-	8回 (8回)	10回 (10回)	10回 (10回)
単位当たりコスト	600,000(円/研修回数)		算出根拠	研修実績・・・6百万円 研修回数・・・10回				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	精神障害者保健福祉等サービス提供体制整備促進事業	21	21	-				
	精神障害者の正しい理解のための普及・啓発事業費	43	43	-				
	計	65	64					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	精神障害者に関する保健福祉等のサービス提供については、他障害と比較してサービス量が不足し、福祉分野・保健医療分野との有機的な連携が必要とされており、本事業はこれらの課題に対応するための調査・研究及び研修を行うものであることから、そのニーズは高く、優先度も高いと考えている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	本事業は、保健福祉等のサービス提供の現状を調査・研究及び研修を実施するものであり、国において画一的かつ適切に実施する必要があると考えている。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	本事業は一般競争入札により事業者を選定しているが、事業内容や事業に要する経費を精査し、適正な予定価格を設定したこと、また、当該入札を行った結果、予定価格を大きく下回ったことから、不用が生じたものである。
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	本事業は総合評価落札方式による一般競争入札を行うことで、競争性を確保している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	本事業に要する経費を明確にし、適正な予定価格を設定するとともに、一般競争入札により事業を委託することで、コストの削減及び水準について妥当性に努めている。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	本事業に要する経費を明確にし、適正な予定価格を設定、一般競争入札の実施及び一括精算払いにより合理性を図っている。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	本事業に要する経費を明確にするとともに、調査研究においては有識者による評価検討会を開催し、事業内容や事業に要する経費の精査を行っている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	国において画一的に実施することで、全国的な保健福祉等のサービス提供の現状の調査・研究の実施及び全国での統一的な研修の実施が可能と考えている。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	活動実績については見込みとおりであるが、不用が生じている点については、適正な予定価格を設定していること、一般競争入札により事業者を選定していることによるものと考えている。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	本事業の成果については、精神障害者の保健福祉等のサービス提供体制を図るために必要な各種施策の実施のための資料として活用している。
		<p>本事業は、他障害と比較してサービス量が不足し、福祉分野・保健医療分野との有機的な連携が必要となっている精神障害者に関する保健福祉等のサービス提供体制について、課題に対応するための調査・研究及び研修を行うものであり、本事業の実施に当たっては、趣旨を明確にするとともに一般競争入札により事業者の選定を行っている。また、調査研究及び研修を行う事業者の選定に当たっては、最低価格落札方式によらず、総合評価落札方式を実施することにより、適切に行っている。</p> <p>本事業については、引き続き予算の執行状況等を踏まえつつ、必要な予算の確保を行っていくこととしている。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		<p>平成23年度実績までの実績としては予算額の削減を検討すべきところであるが、精神障害者に関する保健福祉等のサービス提供体制の課題の重要性や平成24年度の執行見込み等を勘案すると、現在の予算額及び事業の必要性は概ね妥当であり、引き続き効率的な執行に努めること。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り		-	
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	478	平成23年行政事業レビュー	435

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.株式会社プロセスユニーク			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
謝金	講師謝金	1			
旅費	講師旅費	1			
借料	会場代	1			
賃金	業者人件費	1			
その他	印刷製本費、郵送料等	2			
計		6	計		0
B.株式会社三菱総合研究所			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃金	業者人件費	3			
役務費	調査票入力費等	1			
謝金	有識者謝金	0.1			
印刷製本費	報告書作成費	0.03			
計		5	計		0
C.株式会社コンピューター・プランニング・リサーチ			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃金	アンケート調査集計業務	1			
計		1	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社プロセスユニーク	精神障害者に関する保健福祉等のサービス提供に関する研修業務	6	5	58%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社三菱総合研究所	精神障害者に関する保健福祉等のサービス提供に関する調査業務	5	2	61%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社コンピューター・プランニング・リサーチ	アンケート調査集計業務	1	随意契約	